そにっこ

【学校教育目標】
心豊かで、夢に向かって自ら学び続ける、たくましい児童の育成

曽爾小学校　学校だより
H29年6/7月号（第195号）

7月20日 木曜日

■１学期を終えて
■最終年を迎えたICT実証事業
■６月・７月の行事
■外国語（英語）と道徳が教科に！
■夏休みの生活について
　夏休みの行事

一学期を終えて

一学期、三十二名の児童が元気に登校し、様々な学習活動を行いました。そのことについて、先日、個人懇談会を行い、学級担任からいろいろと話をさせていただきました。お子様の頑張ったところはお褒めいただき、課題として指摘のあったところは、努力するようにと励ましていただければと思います。本校では、子どもの学習・生活のようすについて、「あゆみ」という形でお示ししています。ご家庭におかれましても話題としていただければと思います。

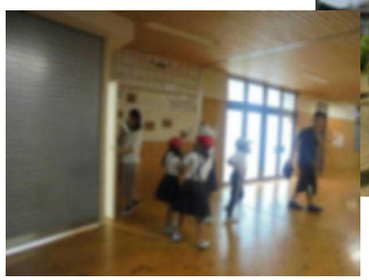
最終年を迎えたＩＣＴ実証事業

御杖小学校と共に文部科学省・県教育委員会から指定を受けているＩＣＴ実証事業も最終年を迎え、内容も一層充実してきました。

ＩＣＴを活用した５年生国語の授業

本年度は、四年生の音楽、図工、五年生の国語、六年生の外国語活動（英語）を活用した授業（遠隔操作ＩＣＴ）を行っている児童は、御杖小学校との合同授業を積極的に行っています。今年度は、回覧や意見交換を慣れて、大興地区の開催されるのを待ちます。令和元年十一月十六日に御杖村教育研究振興会が御杖小・中学校の公開授業をおこなうことになっています。

6月 7月 の行事



避難訓練

全校草ひき

ナラシェイクアウト

体育館の中心で自まんを叫ぶ

七夕集会

☆外国語（英語）と道徳が教科に！

平成三十二年度から実施される次期学習指導要領で小学校では、英語が教科となります。現在、本校では外国語活動として「話す・聞く」に重点をおいた英語を学んでいます。五・六年生では年間三十五時間、他の学年でも数時間、授業を行っています。これが、五・六年生で「読む・書く」を加え年間七十時間の授業時数となります。他教科と同じように評価も行われるようになります。また、三・四年生でも年間三十五時間、外国語活動として英語を学びます。なお、それに伴い三十一年度には移行措置を行うことになっています。本校では、今後も一層、Ａ ＬＴの先生も多くの授業に参加してくれるという大きな利点があります。楽しく英語を学び、近い将来英語を話せるようになって欲しいと思います。

道徳については、平成三十年度から「特別の教科道徳」となります。これは、いじめの問題への対応等も踏まえ、規範意識や豊かな人間性を育むためには道徳教育を充実させることが必要であるとの視点で考えられているものです。

教科とは違い、個人の内面を記述することになっています。本校では、今後も一層、教科の評価の内容を記述することに対する研修を重ねて参ります。

ＡＬＴのオスカー先生と

【参考】

＊**学習指導要領**とは、文部科学省が学校の各教科で教える内容を示したもの

＊**移行措置**とは、学習指導要領の実施する数年前から、移行される内容を削除したり、追加したりするもので、必要な措置として実施している。

夏休みの生活について

長い夏休みが始まりました。お子様が、規律のある、安全で健康な生活を送れるようご協力をお願いいたします。また、何か変わったことが起きたときは、曽爾小学校へお知らせください。

★夏休みの行事★

①鼓隊練習
　7/21、7/25、7/26
　8/24、8/25
②全校登校日：8/4
③ＰＴＡ美化作業：8/19
④サマースクール
　：8/26～27

曽爾小学校
TEL0745-94-2020